News Release

平成 28 年 2 月 29 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長　柳　正憲

立山貫光ターミナル(株)に対し、「地域元気プログラム」に基づく融資を実施

-観光の基盤となる施設整備への取り組みを支援-

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、立山貫光ターミナル株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長：佐伯博、以下「当社」という。）に対し、「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「地域元気プログラム」は、地域の強みや潜在力を活かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みです。北陸支店では観光基盤整備を図る「おもてなしの心」、地域集積産業を支援する「ものづくりの技」、ヘルスケア産業を支援する「すこやかなる体」を束ねた「「心・技・体」で北陸地域を元気に」をテーマに、北陸地域の企業に対して、情報面・資金面からサポートに取り組んでいます。

当社は、立山黒部アルペンルートを運営する立山黒部貫光(株)グループの 1 社で、室堂ターミナルビルの所有や同ルート上の「ホテル立山」、「弥陀ヶ原ホテル」の運営等を行っています。昭和 46 年のルート全通以来、北陸地域における有数の観光スポットとして安定的な人気を有しており、近年は国内のみならず、台湾・香港・韓国・東南アジア等を始めとする外国人観光客も年間 20 万人を超えるなど、好調に推移しています。

本件は、北陸新幹線開業に伴う観光客増加に対応し、国内最高地点（標高 2,450m）に位置する鉄道駅（無軌条電車）である室堂ターミナルの非常用発電機移設更新、電気設備や階段区画改修等を進めるものであり、北陸地域の観光基盤整備に資することから、「おもてなしの心」に繋がるものとして「地域元気プログラム」の対象として認定し、融資を実施したものです。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後も地域の成長に資する事業を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】
北陸支店　業務課　電話番号　０７６－２２１－９８７３